

ようこそ『さみだれ』へ

本日は、ようこそ護衛艦『さみだれ』へご来艦くださいました。皆様のご来艦を乗員一同心から歓迎いたします。

本艦は、『むらさめ』型の6番艦として平成12年3月に就役したヘリコプター搭載護衛艦です。

各種情報、多数の近代化された武器及びコンピューターによって、空中、水上及び水中の脅威に対しても迅速に対処できる能力をっております。

また、装備の近代化だけでなく乗員の居住環境も大幅に改善され、快適に生活できる護衛艦となっております。

本日は、時間の許す限り艦内をご覧いただき、護衛艦『さみだれ』と海上自衛隊の現状をご理解いただければ幸いに存じます。

なお、ご質問、ご要望等ございましたら近くの乗員にご遠慮なくお申し付け下さい。

さみだれ艦長

WELCOME ABOARD

On behalf of the officers and crew of the JS SAMIDARE (DD106), I would like to extend my sincere welcome to each of you.

JS SAMIDARE is the 6th ship of the "MURASAME" class multipurpose destroyer, commissioned on March 2000.

She is designed for quick reaction in the performance of Anti-Air, Anti-Surface and Anti-Submarine warfare missions using the most advanced combat systems available.

In addition, the crew complement is reduced because of the extensive automation of the combat systems and main propulsion systems. This results in a better living environment for the ships crew.

All members of the crew are standing by to assist you and answer any questions you may have.

I hope you will enjoy the ships tour. And we hope the tour will increase your understanding of "SAMIDARE" and JMSDF.

Commanding officer JS SAMIDARE



護衛艦『さみだれ』 (Destroyer SAMIDARE)

艦名『さみだれ』の由来の意味

『さみだれ (五月雨)』とは、六月頃に降る長雨、つまり梅雨のことで、『水取り雨』とも言われ、田植え用の稲作に欠かせない恵みの雨であります。

The English Translation for "SAMIDARE"

"SAMIDARE" means the early summer rain, which beneficial for planting rice and accumulating water called "MIZUTORI-AME" in Japan.

計画年度 (Plan year)	平成 7 年度 (1995)
起 工 (Completion)	平成 9 年 9 月 1 1 日 (11th SEP 1997) (石川島播磨重工業 (株) 東京第 1 工場)
進 水 (Launching)	平成 1 0 年 9 月 2 4 日 (24th SEP 1998)
就 役 (Commission)	平成 1 2 年 3 月 2 1 日 (21st MAR 2000)



『さみだれ』性能要目 (Specification)

基準排水量 (Displacement) …4,550t

全 長 (Length) ……151.0m

全 幅 (Beam) ……17.4m

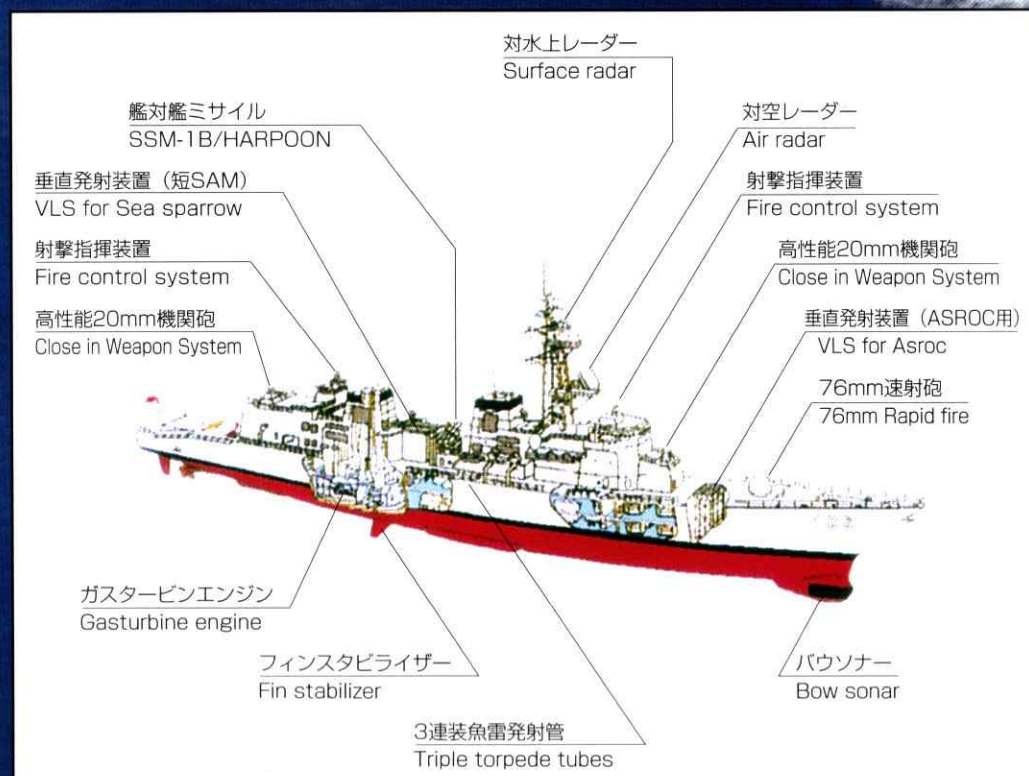
深 さ (Depth) ……10.9m

喫 水 (Draft) ……5.2m

主 機 (Main engine) ……ガスタービン (Gas turbine) ×4
60,000馬力 (PS)

速 力 (Speed) ……30Kt

乗 員 (Complement) ……約165名



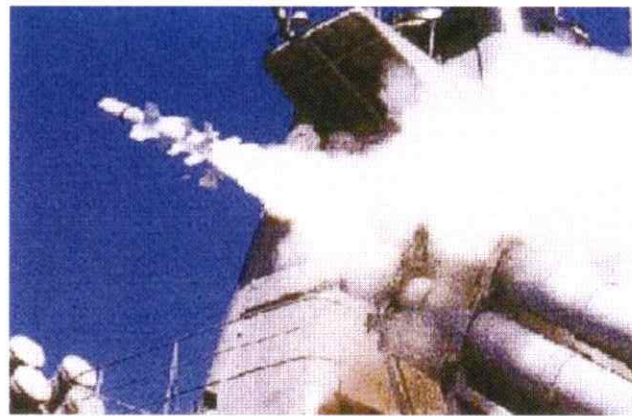
主要武器 (Weapon)



垂直式短SAM発射装置
(VLS for short range SAM)
短射程の対空ミサイルです。



6 2口径76mm速射砲 (76mm rapid fire)
対空・対水上いずれの目標にも対処可能な無人砲
です。



艦対艦ミサイル発射装置 (SSM-1B/HARPOON)
対水上目標に対処するため、国産のSSM-1B又は
HARPOONを発射する装置です。



垂直式アスロック発射装置
(VLS for Anti Submarine Rocket)
潜水艦攻撃用の魚雷を遠距離に飛ばすため、魚
雷の後部にブースターロケットを装備して発射
する装置です。



高性能20mm機関砲
(20mm Close In Weapon System)
近接する対空・対水上目標に対処するための自動
(手動)発射機関砲です。



3連装短魚雷発射管 (Torpedo tubes)
潜水艦攻撃用の魚雷を圧縮空気で発射する装置
です。

歴代『さみだれ』 (Successive SAMIDARE)

日本では旧海軍以来、艦名は、天象、気象、山岳、河川、地方の名称か
ら採用されており、本艦『さみだれ』は2代目にあたります。

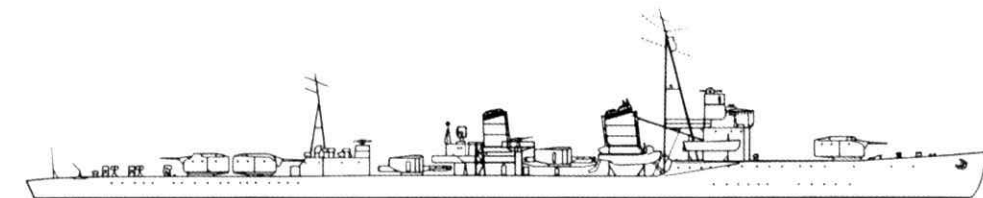
It is the second ship named "SAMIDARE" since the Imperial Japanese
Navy was formed. Imperial Japanese destroyers are named after weather or
natural phenomenon on the ocean in Japan.

初代 (1st) 駆逐艦『さみだれ』

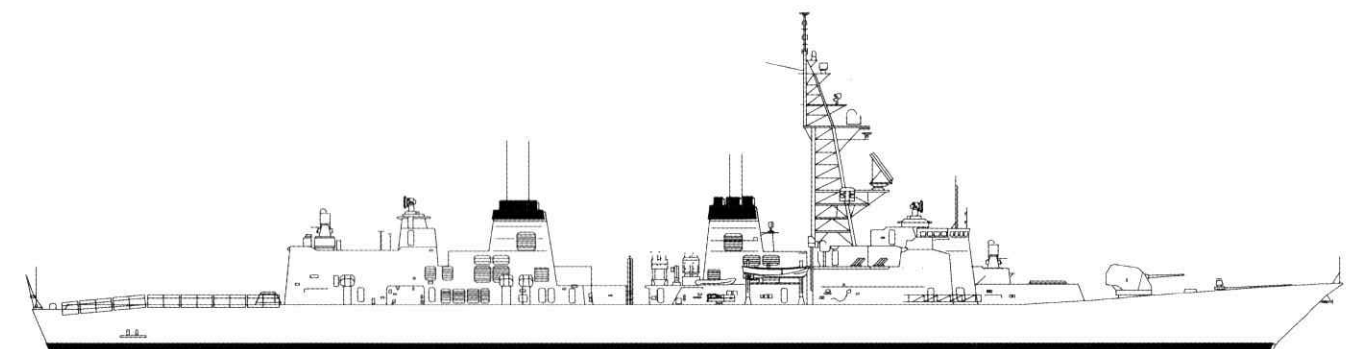
竣工	1937. 1. 29 (S12)
排水量	1,685 t
全長	110 m
乗員	226名
戦歴	1942年 6月 ミッドウェー海戦 1942年 11月 第3次ソロモン海戦 1944年 6月 マリアナ沖海戦

2代目 (2nd) 護衛艦『さみだれ』

就役	2000. 3. 21 (H12)
排水量	4,550 t
全長	151 m
乗員	約165名



初代 (1st) 駆逐艦『さみだれ』



2代目 (2nd) 護衛艦『さみだれ』

搭載ヘリコプター『SH-60K』

全 高 (Length) . . . 19.8 m	エンジン (Engine) . . . 4,200 HP
全 幅 (Beam) . . . 16.4 m	速 力 (Speed) . . . 13.9 Kt
高 さ (Height) . . . 5.4 m	航続距離 (Distance) . . 1,000 km
全備重量 (Weight) . . 10.9 t	乗 員 (Complement) . . 4 名



MEMO



護衛艦 さみだれ

DD106 JS SAMIDARE



海上自衛隊
JMSDF